

防災・安全ニュース

VOL. 7

危機管理課

2023年11月号

電話65-1282

先月は、鳥島近海で発生した地震に伴う津波注意報が、5日には伊豆諸島方面に、9日には関東から西日本の太平洋側の広い範囲に発表されました。津波は、東日本大震災で経験したとおり、一度に多くの命を奪う可能性があり、油断できません。

新居浜市では、南海トラフ巨大地震発生時の津波による浸水想定を総合防災マップに掲載しており市HPでも確認できますので、これを機会にご確認いただければ幸いです。

では、今月号もよろしくお付き合いください。今月号のトピックスは次のとおりです。

- ・津波防災の日
- ・交通事故マップ
- ・地震の震度階級

津波防災の日

11月5日は、津波防災の日です。これは、東日本大震災が発生した2011年に、津波対策について国民の理解と関心をより一層高めるために、法律で「津波防災の日」を制定しました。

この日は、安政元年11月5日（太陽暦：1854年12月24日）に発生した安政南海地震で紀州藩広村（現在：和歌山県広川町）を津波が襲ったときに、濱口梧陵が稲むらに火をつけて村人を安全な場所に誘導したという実話にちなんでいます。



松明をもって走る梧陵※内閣府HP

この実話をもとに作られた物語が、みなさまもご存知かと思いますが「稲むらの火」です。

内閣府特集→https://www.bousai.go.jp/kohou/kouhoubousai/h26/76/special_01.html

市防災センターロビー展案内（10月30日～11月10日）

→<https://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/kikikanri/bousais.html>

交通事故マップ

愛媛県警察のHP（下記リンク先）では、次の交通事故マップ（R2.1.1～R4.12.31）が公開されております。皆さまの身近な場所での事故の発生状況を確認されて、事故防止にお役立てください。

リンク先→<https://www.police.pref.ehime.jp/kotsukikaku/newjikomap.htm>



※警視庁HP

- ・交通死亡事故
- ・小中高生が関係する交通事故
- ・自転車が関係する交通事故
- ・歩行者が道路を横断中の交通事故

また、当該ページの一番下には、「高齢者の自転車事故」と「信号機のない横断歩道での事故」に関する愛媛新聞社のリンクが貼られており、事故のデータ分析とアニメーション解説が、ご覧になれます。アニメーション解説では、自分も事故を起こすかも知れないような状況がよくわかりますので、ご覧いただければ幸いです。

地震の震度階級

現在日本では、震度3以上の地震が発生すると、気象庁から震度速報が約1分半後に発表されます。かつての震度は、体感及び周囲の状況から判断していましたが、平成8年4月から計測震度計によって自動的に観測、速報しており、気象庁671か所、(国研)防災科学技術研究所800か所、地方公共団体2,900か所、合計4,371か所の震度観測点（2023.10.19現在）のデータを活用しています。

気象庁の震度階級は、震度0～7で5と6には「強」と「弱」がありますので、全部で10段階です。これを一般の方に尋ねると、震度0～10と答える方が約5割で、これは10段階あるというのを震度10までであると勘違いされているのではないかと思います。

なお、この震度階級は日本独自のものです。

ちなみに、最初のトピックの津波は、地震による津波が発生する可能性がある場合、約3分（一部の地震※については最速2分程度）を目標に大津波警報、津波警報、注意報が発表されます。

※日本近海で発生し、緊急地震速報の技術によって精度の高い震源位置やマグニチュードが迅速に求められる地震

最新の震度観測点分布図→<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/intens-st/>



【編集後記】

今月も防災・安全ニュースを最後までご覧いただきまして、ありがとうございました。

今月は、「秋の全国火災予防運動」があります。我が家では、保護猫2匹を飼っていますが、猫が電源タップに「粗相」することでボヤになった事例があるそうです。おうちの中で犬猫を飼われているご家庭では、電源タップを床置きせず、火災予防にご留意いただければと思います。

(N.0)